

令和6（2024）年度「多様な学び」のニーズ調査結果（概要）

R6（2024）.7.12 栃木県教育委員会事務局義務教育課

1 目的

「中学校の学習内容をもう一度学び直したい」、「日本語を学習したい」など、幅広い学びのニーズを把握し、様々な学びを求める方への支援の在り方を検討するため。

2 調査概要

- (1) 期 間 令和6（2024）年5月10日（金）から同年6月14日（金）まで
- (2) 対 象 県内在住の学齢経過者
- (3) 方 法 二次元コード付リーフレットを配布（多言語フォーム）
- (4) 有効回答数 485件（日本語308件、英語78件、中国語14件、ベトナム語14件、ポルトガル語11件、スペイン語32件、フランス語1件、韓国語2件、インドネシア語7件、シンハラ語1件、ネパール語3件、タイ語14件）

3 結果概要 ※ 詳細は、「調査結果」を参照

○ 回答者の属性

- ・ 国籍は、「日本」が約4割であり、外国籍では、「ネパール」（8.9%）、「ペルー」（7.2%）、「ベトナム」（5.6%）、「パキスタン」（5.2%）、「タイ」（4.5%）、「中国」（4.5%）、「フィリピン」（4.3%）、「スリランカ」（3.7%）の順に多い。
- ・ 年齢は、「40代」（19.2%）が最も多く、「30代」（18.6%）、「15～19歳」（16.1%）と続く。
- ・ 居住地を地域別にみると、県南地域（289人）が最も多く、次いで県央地域（157人）となっている。

○ 学び（直し）たい目的や内容（複数回答）

- ・ 全体では、「生活を豊かにする知識や技能を学びたい」（294件）が最も多い。
- ・ 国籍別にみると、日本国籍以外の方では、「日常生活を送るために必要な日本語を学びたい」（202件）が最も多い。
- ・ 県立夜間中学に係るニーズの可能性のある選択肢を回答した方が127人おり、居住地は県南地域（85人）が最も多かった。また、6割が外国籍の方であり、年齢は「15～19歳」（47.7%）が最も多かった。

○ 自由記述

様々な事情から十分な教育を受けられなかった方の学び直しや、外国籍の方の日本語学習に係る希望のほか、クラスメイトとの交流やオンラインを活用した授業等を求める意見があった。